



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 大都魚類株式会社

コード番号 8044 URL <http://www.daitogyorui.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 青木信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 前安井裕

TEL 03-5565-8112

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	26,758	△2.5	91	△53.6	124	△45.3	564	191.0
28年3月期第1四半期	27,458	△1.4	197	△38.0	228	△31.4	193	△35.8

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 526百万円 (97.7%) 28年3月期第1四半期 266百万円 (△21.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	17.93	—
28年3月期第1四半期	6.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	21,892		8,262			37.7
28年3月期	21,220		7,830			36.9

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 8,261百万円 28年3月期 7,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	0.7	450	△37.4	480	△38.2	700	3.1	22.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成28年7月28日)公表いたしました「繰延税金資産の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	31,622,740 株	28年3月期	31,622,740 株
29年3月期1Q	135,476 株	28年3月期	134,893 株
29年3月期1Q	31,487,264 株	28年3月期1Q	31,489,394 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、水産物卸売事業の取扱数量減少を主要因として、売上高は前年同期に比べ（以下同じ）2.5%減収の267億58百万円となり、新業務システム費用等により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は53.6%減益の91百万円、経常利益は45.3%減益の1億24百万円となりました。また、老朽社宅の建て直しと一部賃貸事業へ転用を行い資産の有効活用を図るため設備の減損等79百万円を特別損失に計上し、繰延税金資産の回収可能性を見直したことにより法人税等調整額△5億35百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は191.0%増益の5億64百万円となりました。

セグメント別実績は次の通りであります。

#### [水産物卸売]

取扱品目の単価は上昇したものの取扱数量が減少し、売上高は3.0%減収の253億75百万円となり、システム費用等により販売費及び一般管理費が増加した結果、セグメント利益は66.8%減益の58百万円となりました。

#### [不動産賃貸]

本年1月竣工した賃貸マンション事業の寄与があり、売上高は84百万円と47.3%の増収となり、セグメント利益は36百万円と59.7%の増益となりました。

#### [水産物その他]

売上高は12億98百万円と4.6%の増収となり、セグメント損失は3百万円と前年同期並みとなりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、季節的な需要により売掛債権が増加し、また回収可能性見直しにより繰延税金資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ（以下同じ）6億72百万円増の218億92百万円となりました。

負債は、短期借入金が増加しましたが、季節的な需要により仕入債務が増加したこと等により、2億41百万円増の136億30百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、4億31百万円増の82億62百万円となり、自己資本比率は37.7%（前連結会計年度末36.9%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想は、当第1四半期連結累計期間における実績を勘案し、平成28年5月9日に公表しました内容から修正致しました。

詳細につきましては、本日（平成28年7月28日）公表致しました「繰延税金資産の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,312	2,423
受取手形及び売掛金	7,187	7,412
たな卸資産	4,981	4,902
その他	229	137
貸倒引当金	△234	△217
流動資産合計	14,475	14,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,343	2,281
土地	2,659	2,659
建設仮勘定	9	95
その他(純額)	148	170
有形固定資産合計	5,161	5,207
無形固定資産		
	524	533
投資その他の資産		
投資有価証券	835	782
破産更生債権等	2,884	2,858
その他	98	608
貸倒引当金	△2,760	△2,756
投資その他の資産合計	1,058	1,493
固定資産合計	6,744	7,233
資産合計	21,220	21,892
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,764	4,897
短期借入金	6,750	5,970
未払法人税等	40	24
賞与引当金	9	72
その他	719	581
流動負債合計	11,284	11,546
固定負債		
退職給付に係る負債	1,344	1,362
その他	760	721
固定負債合計	2,105	2,084
負債合計	13,389	13,630
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	3,354	3,824
自己株式	△23	△23
株主資本合計	7,587	8,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233	195
退職給付に係る調整累計額	9	8
その他の包括利益累計額合計	243	204
非支配株主持分	0	0
純資産合計	7,830	8,262
負債純資産合計	21,220	21,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	27,458	26,758
売上原価	25,849	25,183
売上総利益	1,608	1,575
販売費及び一般管理費	1,411	1,483
営業利益	197	91
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	18	19
持分法による投資利益	3	8
その他	16	11
営業外収益合計	38	39
営業外費用		
支払利息	6	6
その他	0	0
営業外費用合計	7	6
経常利益	228	124
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産処分損	—	33
減損損失	—	45
投資有価証券評価損	3	—
その他	0	—
特別損失合計	3	79
税金等調整前四半期純利益	224	45
法人税等	30	△519
四半期純利益	193	564
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	193	564

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	193	564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70	△38
退職給付に係る調整額	1	△0
その他の包括利益合計	72	△38
四半期包括利益	266	526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266	525
非支配株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	26,160	57	1,241	27,458	—	27,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高	209	4	314	529	△529	—
計	26,370	61	1,555	27,987	△529	27,458
セグメント利益又は損失(△)	177	22	△3	197	—	197

(注) 調整額△529百万円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	25,375	84	1,298	26,758	—	26,758
セグメント間の内部売上高 又は振替高	227	6	441	675	△675	—
計	25,603	90	1,740	27,434	△675	26,758
セグメント利益又は損失(△)	58	36	△3	91	—	91

(注) 調整額△675百万円は、セグメント間取引消去であります。